

ジオパーク秩父 ジオサイト関連文献リスト

2021.9.13現在 秩父まるごとジオパーク推進協議会 保全計画部会

No.	サイト名	文献名
秩父・横瀬エリア		
1	出牛-黒谷断層・和銅遺跡	<p>矢部長克, 1920. 關東山地東北部の地質構造(二). 地質学雑誌, 27(325), 187-198.</p> <p>藤本治義・大西弘, 1936. 続關東山地北部の地質学的研究. 地質学雑誌, 43, 30-40.</p> <p>渡部景隆・新井重三・林唯一, 1950. 秩父盆地第三紀層の地質学的研究. 秩父自然科博研報, 1, 29-92.</p> <p>久下 司, 1981. 武蔵秩父郡和銅の遺跡. 秩父和銅保勝会, 69p.</p> <p>武井昶朗, 1990. 關東山地の断層系について. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 8, 33-42.</p> <p>高橋雅紀, 1992. 中部日本の新第三紀テクトニクスにおける中新世秩父盆地の地質学的位置. 埼玉県立自然の博物館研究報告, 10, 9-45.</p> <p>牧本 博・竹内圭史, 1992. 寄居地域の地質. 地域地質研究報告(5万分の1地質図幅), 地質調査所, 136p.</p> <p>和銅採掘遺跡調査委員会, 1993. 県指定旧跡「和銅採掘遺跡」調査報告書, 122p.</p> <p>角田史雄, 1997. 地質と地震動. 地学双書27, 地学団体研究会, 157p.</p> <p>本間岳史, 2000. 荒川右岸の出牛-黒谷断層. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 18, 7-14.</p> <p>大塚正則, 2001. 秩父市聖神社の自然銅. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 190. 埼玉県教育委員会.</p> <p>本間岳史, 2001. 秩父市黒谷の出牛-黒谷断層. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 213. 埼玉県教育委員会.</p> <p>本間岳史, 2001. 皆野町荒川右岸の出牛-黒谷断層. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 214. 埼玉県教育委員会.</p> <p>高橋雅紀, 2008. 秩父盆地. 関東地方, 朝倉書店, pp. 143-152, 東京.</p> <p>本間岳史, 2010. 日本の露頭No.11 幻の「出牛-黒谷断層」露頭. 地球科学, 64, 53.</p>
2	札所4番金昌寺の礫岩層と石仏群	<p>矢部長克, 1920. 關東山地東北部の地質構造(二). 地質学雑誌, 27(325), 187-198.</p> <p>早川千尋, 1930. 秩父盆地第三紀層に就いて. 地質学雑誌, 37(440), 185-208.</p> <p>渡部景隆・新井重三・林唯一, 1950. 秩父盆地第三紀層の地質学的研究. 秩父自然科博研報, 1, 29-92.</p> <p>井尻正二・小川賢之輔・高沢松逸・和田 真, 1950. 秩父盆地の第三系. 国立科学博物館報告, 28, 1-68.</p> <p>Arai, J., Kanno, S., 1960. The Tertiary System of the Chichibu Basin, Saitama Prefecture, Central Japan. Japan soc. Prom. Sci., Tokyo, 396p.</p> <p>菅野三郎, 1980. 秩父盆地. 日本地方地質誌「関東地方」, 92-101, 朝倉書店, 東京.</p> <p>兵頭 浩, 1986. 秩父盆地新第三系の地質と古地磁気. 静岡大地球科学研報, 12, 115-152.</p> <p>秩父盆地新第三紀団体研究グループ, 1991. 秩父盆地における中新世の堆積盆地末期の造構過程(その1)—層序と構造—. 地球科学, 45, 25-258.</p> <p>高橋雅紀, 1992. 中部日本の新第三紀テクトニクスにおける中新世秩父盆地の地質学的位置. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 10, 29-45.</p> <p>正井信雄・石田吉明・佐瀬和義・小幡喜一, 2000. 秩父盆地新第三系の最上部中新統横瀬町層群の化石と古環境. 地球科学, 54(1), 3-12.</p> <p>高橋雅紀, 2008. 秩父盆地. 関東地方, 朝倉書店, pp. 143-152, 東京.</p> <p>小幡喜一, 2006. 秩父札所の地学めぐり. 地学教育と科学運動, 53, 11-22.</p> <p>平羅良雄, 1990. 秩父観音巡礼. 満願寺教科部, p.240.</p>

No.	サイト名	文献名
3	札所19番龍石寺の角礫質砂岩	<p>矢部長克, 1920. 關東山地東北部の地質構造(二). 地質学雑誌, 27(325), 187-198. 早川千尋, 1930. 秩父盆地第三紀層に就いて. 地質学雑誌, 37(440), 185-208. 渡部景隆・新井重三・林 唯一, 1950. 秩父盆地第三紀層の地質学的研究. 秩父自然科博研報, 1, 29-92. 井尻正二・小川賢之輔・高沢松逸・和田 真, 1950. 秩父盆地の第三系. 国立科学博物館報告, 28, 1-68. Arai, J., Kanno, S., 1960. The Tertialy System of the Chichibu Basin, Saitama Prefecture, Central Japan. Japan soc. Prom. Sci., Tokyo, 396p. 菅野三郎, 1980. 秩父盆地. 日本地方地質誌「関東地方」, 92-101, 朝倉書店, 東京. 兵頭 浩, 1986. 秩父盆地新第三系の地質と古地磁気. 静岡大地球科学研報, 12, 115-152. 秩父盆地新第三紀団体研究グループ, 1991. 秩父盆地における中新世の堆積盆地末期の造構過程(その1)—層序と構造—. 地球科学, 45, 25-258. 高橋雅紀, 1992. 中部日本の新第三紀テクトニクスにおける中新世秩父盆地の地質学的位置. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 10, 29-45. 牧本 博・竹内圭史, 1992. 寄居地域の地質. 地域地質研究報告(5万分の1地質図幅), 地質調査所, 136p. 高橋雅紀, 2008. 秩父盆地. 関東地方, 朝倉書店, pp. 143-152, 東京. 小幡喜一, 2006. 秩父札所の地学めぐり. 地学教育と科学運動, 53, 11-22. 平羅良雄, 1990. 秩父観音巡礼. 満願寺教科部, p.240.</p>
4	宮地の低位段丘と妙見七ツ井戸	<p>町田 貞・井口正男, 1952. 秩父盆地の段丘地形. 地理学評論, 25, 221-229. 堀口萬吉・小林茂・守屋忠之・武井 朔・吉川国男, 1965. 秩父盆地宇根泥炭層の絶対年代—日本の第四紀層の14C年代XVIII—. 地球科学, 78, 39. 柳田 誠・百瀬 貢・大熊良章, 1982. 荒川の河岸段丘. 駒沢大学大学院地理学研究, 12, 3-13. 町田瑞男・磯田亮洋, 1983. 関東平野西縁 秩父盆地の第四紀地史. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 1, 51-66. 吉永秀一郎・宮地正美, 1986. 荒川中流域における下位段丘の形成過程. 第四紀研究, 25, 187-201. Suzuki, T., Nakanishi, A, 1990. Rates of Decline of Fluival Scarps in the Cichibu Basin, Japan. Transaction, Japanese Geomorphological Union, 11, 117-149. 籠瀬良明, 1990. 自然堤防の諸類形—河岸平野と水害—古今書院, 202p. (※低位段丘上の微地形について) 吉永秀一郎・小池一之, 2000. 秩父盆地周辺に分布する荒川の河成段丘. 日本の地形4 関東・伊豆小笠原, 東大出版会, 106-109. 本間岳史・内藤ふみ, 2001. 妙見七ツ井戸・秩父七ツ井戸. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 229. 埼玉県教育委員会. 鈴木毅彦, 2008. 秩父盆地. 関東地方, 朝倉書店, 365-367, 東京.</p>
5	羊山公園(中位段丘)	<p>町田 貞・井口正男, 1952. 秩父盆地の段丘地形. 地理学評論, 25, 221-229. 秩父地質研究グループ, 1965. 秩父演習林付近の地質—栃本より上流地域について—. 演習林, 16, 73-85. 埼玉県第四紀研究グループ, 1963. 奥秩父・三峰付近のローム層について. 埼玉大学紀要(自然科学編), 4, 1-8. 柳田 誠・百瀬 貢・大熊良章, 1982. 荒川の河岸段丘. 駒沢大学大学院地理学研究, 12, 3-13. 町田瑞男・磯田亮平, 1983. 関東平野西縁 秩父盆地の第四紀地史. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 1, 51-66. 清水康守, 2001. 羊山丘陵(羊山公園). 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 67. 埼玉県教育委員会. 原 英俊・上野 光・角田謙朗・久田健一郎・清水正明・竹内圭史・尾崎正紀, 2010. 三峰地域の地質. 地域地質研究報告(5万分の1地質図幅), 独立行政法人産業技術総合研究所地質調査総合センター, 111p.</p>

No.	サイト名	文献名
6	秩父ミュージアム展望台(高位段丘)	町田 貞・井口正男, 1952. 秩父盆地の段丘地形. 地理学評論, 25, 221-229. 柳田 誠・百瀬 貢・大熊良章, 1982. 荒川の河岸段丘. 駒沢大学大学院地理学研究, 12, 3-13. 町田瑞男・磯田亮洋, 1983. 関東平野西縁, 秩父盆地の第四紀地史. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 1, 51-66. 鈴木毅彦, 2000. 埼玉県秩父盆地に分布するテフラとその考古編年上の意義. 月刊地球, 22, 10. 清水康守, 2001. 尾田蒔丘陵(秩父ミュージアム). 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 68. 埼玉県教育委員会. 坂田健太郎・中澤 努・中里 裕, 2012. 秩父盆地尾田蒔丘陵にみられる中期更新世テフラの記載岩石学的特徴. 地質調査研究報告, 63(3-4), 119-127. 鈴木毅彦, 2012. 北関東・東北地方南部のテフロクロノロジー 現状と展望. 第四紀研究, 51, 65-78. 町田瑞男, 2013. 秩父盆地尾田蒔丘陵と周辺地域の火山灰層序—南関東西縁と八ヶ岳火山麓の対比(第1報). 軽石学雑誌, 20, 65-77. 本間岳史, 2021. 秩父の眺望ジオサイト—その地質学的観察—. 野外調査研究, 5, 65-84.
7	札所28番橋立堂の石灰岩体と橋立鍾乳洞 (橋立岩陰遺跡を含む)	小川琢治, 1901. 秩父巡検所見. 地学雑誌, 13, 634-639. 藤本治義・小川敬三, 肥田浩一, 1957. 武甲山付近の地質について. 秩父自然科学博物館研究報告, 7, 1-16. 猪郷久義, 1972. 新しい示準化石—コノドント—. 地質学雑誌, 81, 142-151. 堀口萬吉・屋間 明・町田明夫, 1975. 埼玉の鍾乳洞, 埼玉の文化財, 埼玉県文化財保護協会, 15, 4-44. Tamura, T., kawada, S., Takeda, A., Oguri, H., Tsuchida, K., and Inoue, M., 1978. A find of Triassic Molluscs from the Buko Lime-stone Formation, Chichibu, Saitama prefecture. Proc. Japam Acad., LIV, Ser. B, 2, 41-44. 久田健一郎, 1984. 関東山地南部芦ヶ久保—鴨沢地域の中・古生層. 地質学雑誌, 90, 139-156. Hisada, K., Kisida, Y., Sashida, K. 1986. Upper Jurassic Chart of the Hashidate Group in the Kanto Mountains, Central Japan. Mem., Osaka Kyoiku Univ., Ser.3, 35, 89-94. 堀口萬吉・秩父地区残壁研究会地質小委員会, 1987. 第一編 武甲山の地形と地質. 秩父武甲山総合調査報告書[上巻]自然編, 武甲山総合調査会, 55-118. 町田明夫, 2001. 橋立鍾乳洞. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 87. 埼玉県教育委員会. 小幡喜一, 2006. 秩父札所の地学めぐり. 地学教育と科学運動, 53, 11-22.
8	新田橋の礫岩露頭	矢部長克, 1920. 関東山地東北部の地質構造(二). 地質学雑誌, 27(325), 187-198. 早川千尋, 1930. 秩父盆地第三紀層に就いて. 地質学雑誌, 37(440), 185-208. 渡部景隆・新井重三・林 唯一, 1950. 秩父盆地第三紀層の地質学的研究. 秩父自然科博研報, 1, 29-92. 井尻正二・小川賢之輔・高沢松逸・和田 真, 1950. 秩父盆地の第三系. 国立科学博物館報告, 28, 1-68. Arai, J., Kanno, S., 1960. The Tertiary System of the Chichibu Basin, Saitama Prefecture, Central Japan. Japan soc. Prom. Sci., Tokyo, 396p. 菅野三郎, 1980. 秩父盆地. 日本地方地質誌「関東地方」, 92-101, 朝倉書店, 東京. 兵頭 浩, 1986. 秩父盆地新第三系の地質と古地磁気. 静岡大地球科学研報, 12, 115-152. 秩父盆地新第三紀団体研究グループ, 1991. 秩父盆地における中新世の堆積盆地末期の造構過程(その1)—層序と構造—. 地球科学, 45, 25-258. 高橋雅紀, 1992. 中部日本の新第三紀テクトニクスにおける中新世秩父盆地の地質学的位置. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 10, 29-45. 正井信雄・石田吉明・佐瀬和義・小幡喜一, 2000. 秩父盆地新第三系の最上部中新統, 横瀬町層群の化石と古環境. 地球科学, 54(1), 3-12. 高橋雅紀, 2008. 秩父盆地. 関東地方, 朝倉書店, pp. 143-152, 東京.

No.	サイト名	文 献 名
35	瑞岩寺のアルコース質砂岩とツツジ	<p>矢部長克, 1920. 關東山地東北部の地質構造(二). 地質学雑誌, 27(325), 187-198. 早川千尋, 1930. 秩父盆地第三紀層に就いて. 地質学雑誌, 37(440), 185-208. 渡部景隆・新井重三・林 唯一, 1950. 秩父盆地第三紀層の地質学的研究. 秩父自然科博研報, 1, 29-92. 井尻正二・小川賢之輔・高沢松逸・和田 真, 1950. 秩父盆地の第三系. 国立科学博物館報告, 28, 1-68. Arai, J., Kanno, S., 1960. The Tertialy System of the Chichibu Basin, Saitama Prefecture, Central Japan. Japan soc. Prom. Sci., Tokyo, 396p. 菅野三郎, 1980. 秩父盆地. 日本地方地質誌「関東地方」, 92-101, 朝倉書店, 東京. 兵頭 浩, 1986. 秩父盆地新第三系の地質と古地磁気. 静岡大地球科学研究報, 12, 115-152. 秩父盆地新第三紀団体研究グループ, 1991. 秩父盆地における中新世の堆積盆地末期の造構過程(その1)—層序と構造—. 地球科学, 45, 25-258. 高橋雅紀, 1992. 中部日本の新第三紀テクトニクスにおける中新世秩父盆地の地質学的位置. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 10, 29-45. 正井信雄・石田吉明・佐瀬和義・小幡喜一, 2000. 秩父盆地新第三系の最上部中新統横瀬町層群の化石と古環境. 地球科学, 54(1), 3-12. 高橋雅紀, 2008. 秩父盆地. 関東地方, 朝倉書店, pp. 143-152, 東京.</p>
36	大野原パレオパラドキシア化石産地	<p>矢部長克, 1920. 關東山地東北部の地質構造(二). 地質学雑誌, 27(325), 187-198. 早川千尋, 1930. 秩父盆地第三紀層に就いて. 地質学雑誌, 37(440), 185-208. 井尻正二・小川賢之輔・高沢松逸・和田 真, 1950. 秩父盆地の第三系. 国立科学博物館報告, 28, 1-68. 渡部景隆・新井重三・林 唯一, 1950. 秩父盆地第三紀層の地質学的研究. 秩父自然科博研報, 1, 29-92. Arai, J., Kanno, S., 1960. The Tertialy System of the Chichibu Basin, Saitama Prefecture, Central Japan. Japan soc. Prom. Sci., Tokyo, 396p. 菅野三郎, 1980. 秩父盆地. 日本地方地質誌「関東地方」, 92-101, 朝倉書店, 東京. 小野慶一, 1983. 秩父盆地の中新統産出のカツオドリ化石. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 1, 11-15. 坂本 治, 1983a. 秩父盆地の中新統産出のウミガメ化石. 埼玉県立自然史博研報, 1, 1-10. 坂本 治, 1983b. 秩父盆地層群産パレオパラドキシア骨格化石の産出について. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 1, 17-26. 兵頭 浩, 1986. 秩父盆地新第三系の地質と古地磁気. 静岡大地球科学研究報, 12, 115-152. 吉田健一, 1988. 秩父盆地の鯨化石について. 日本産海生哺乳類化石の研究(文部省総研報告), 51-53. 高橋雅紀, 1992. 中部日本の新第三紀テクトニクスにおける中新世秩父盆地の地質学的位置. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 10, 29-45. 牧本 博・竹内圭史, 1992. 寄居地域の地質. 地域地質研究報告(5万分の1地質図幅), 地質調査所, 136p. Hasegawa, Y., Taketani Y., Taru, H., Sakamoto, O., Manabe, M., 1994. On sexual dimorphism in <i>Paleoparadoxia tabatai</i>. Island Arc, 513-521. Inuzuka, N., 2000. Primitive Late pliocene Desmostylians from Japan and Phylogeny of the Desmostylia. 足寄動物化石博物館紀要, 1, 91-123. 坂本 治, 2001. 秩父市大野原産出パレオパラドキシア骨格化石. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 132. 埼玉県教育委員会. 高橋雅紀, 2008. 秩父盆地. 関東地方, 朝倉書店, pp. 143-152, 東京. 北川博道・坂本 治・長谷川善和, 2013. 埼玉県産のパレオパラドキシア化石について. 埼玉県立自然の博物館研究報告, 7, 15-22. 埼玉県教育委員会・秩父市教育委員会・横瀬町教育委員会・皆野町教育委員会・長瀬町教育委員会・小鹿野町教育委員会, 2020. 天然記念物古秩父湾堆積層及び海棲哺乳類化石群保存活用計画. 178p. 資料69p.</p>

No.	サイト名	文献名
37	武甲山	<p>藤本治義・小川敬三, 肥田浩一, 1957. 武甲山付近の地質について. 秩父自然科学博物館研究報告, 7, 1-16.</p> <p>藤本治義, 1974. 関東山地における石灰岩の分布について. 石膏と石灰, 128.</p> <p>猪郷久義, 1972. 新しい示準化石—コノドント—. 地質学雑誌, 81, 142-151.</p> <p>コノドント研究会一同, 1972. 武甲山石灰岩から三畳紀後期のコノドントの発見, コノドントによる秩父山地の地質学的研究. 研究会サーキュラー, 4, 4.</p> <p>Tamura, T., Kawada, S., Takeda, A., Oguri, H. Saito, T., Tsuchida, K., Inoue, M., 1978. A fiend of Triassic Molluscs from the Buko lime-stone Formation, Chichibu, Saitama Prefecture. Proc., Japan Acad., LIV, Ser. B, 2, 41-44.</p> <p>久田健一郎, 1984. 関東山地南部芦ヶ久保—鴨沢地域の中・古生層. 地質学雑誌, 90, 139-156.</p> <p>Hisada, K., Kisida, Y., Sashida, K. 1986. Upper Jurassic Chart of the Hashidate Group in the Kanto Mountains, Central Japan. Mem., Osaka Kyoiku Univ., Ser.3, 35, 89-94.</p> <p>堀口萬吉・秩父地区残壁研究会地質小委員会, 1987. 第一編 武甲山の地形と地質. 秩父武甲山総合調査報告書[上巻]自然編, 武甲山総合調査会, 55-118.</p> <p>松岡喜久次, 2001. 武甲山. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 130. 埼玉県教育委員会.</p>
荒川・大滝エリア		
9	若御子断層洞	<p>井尻正二・小川賢之輔・高沢松逸・和田 真, 1950. 秩父盆地の第三系. 国立科学博物館報告, 28, 1-68.</p> <p>堀口萬吉・屋間 明・町田明夫, 1975. 埼玉の鍾乳洞. 埼玉の文化財, 埼玉県文化財保護協会, 15, 4-44.</p> <p>町田明夫, 2001. 若御子断層洞及び断層群. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 101. 埼玉県教育委員会.</p>
10	安谷川マンガン採掘坑	須藤和人・西田四郎・猪山 健・渋谷 紘, 1984. 秩父地方の地質研究史(3)—藤本治義博士のことなど(その1)—
11	明ヶ指のたまご水と大カツラ	森川六郎, 1971. 秩父山地の鉱泉について. 秩父自然科学博物館研究報告, 16, 1-20.
12	大達原の石灰岩岩壁と手堀トンネル	<p>藤本治義, 1974. 関東山地における石灰岩の分布について. 石膏と石灰, 128.</p> <p>藤本治義・鈴木道夫, 1969. 奥秩父荒川支流大洞川流域の地質. 秩父自然科学博物館研究報告, 15, 1-189.</p> <p>埼玉県教育委員会・埼玉県立博物館編, 1990. 歴史の道調査報告書 第11集 秩父甲州往還. 埼玉県教育委員会.</p> <p>飯野頼治, 2006. 地図で歩く秩父路. 埼玉出版会.</p>
13	神庭洞窟(神庭鍾乳洞を含む)	<p>藤本治義, 1974. 関東山地における石灰岩の分布について. 石膏と石灰, 128.</p> <p>堀口萬吉・屋間 明・町田明夫, 1975. 埼玉の鍾乳洞. 埼玉の文化財, 埼玉県文化財保護協会, 15, 4-44.</p> <p>原 英俊・上野 光・角田謙朗・久田健一郎・清水正明・竹内圭史・尾崎正紀, 2010. 三峰地域の地質. 地域地質研究報告(5万分の1 地質図幅), 独立行政法人産業技術総合研究所地質調査総合センター, 111p.</p> <p>埼玉県立博物館, 1994. 神庭洞窟: 埼玉県指定史跡発掘調査報告書. 埼玉県立博物館, 58p.</p> <p>町田明夫, 2001. 神庭鍾乳洞. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 89. 埼玉県教育委員会.</p>

No.	サイト名	文献名
14	秩父トータル岩と鉱山跡 (結晶質石灰岩を含む)	<p>宮沢俊弥・徳永正之, 1950. 秩父鉱山の成因. 地質学雑誌, 56(656), 244-255. 今井直哉, 1943. 埼玉県秩父鉱山付近の地質概説. 東京科学博物館研究報告, 9, 1-7. 飯島英一, 1952. 秩父鉱山の祖先. 掘進, 3, 秩父鉱山の歴史特集編, 日窒秩父鉱業所文化会, 2-18. 飯島英一, 1952. その後の秩父鉱山. 掘進, 3, 秩父鉱山の歴史特集編, 日窒秩父鉱業所文化会, 19-34. 桜井欽一・藤山家徳, 1955. 秩父産鉱物目録(その1)秩父鉱山付近の鉱物について. 秩父自然科学博物館研究報告, 5, 39-66. 藤本治義・宮澤俊弥・河田茂磨・浅野勝三・金田光弘, 1957. 奥秩父一秩父鉱山付近の地質と鉱床. 日本地質学会第64年学術大会見学旅行案内, 1-31. 石井 醇, 1962. 関東山地奥秩父中津川流域の上部古生層. 秩父自然科学博物館研究報告, 11, 1-21. Hisada, K., Ueno, H., Igo, H., 1992. Geology of the upper Paleozoic and Mesozoic sedimentary complex of the Mt. Ryokami area in the Kanto Mountains, central Japan. Sci. Rep., Inst. Geosci. Univ. Tsukuba, Sec. B, 13, 127-151. Saito, K., Kato K., Sugi S., 1997. K-Ar dating studies of Ashigawa and Tokuya granodiorite Fassa Mguna, Central Japan. The Island Arc, 6, 6, 158-167. 大塚正則, 2001. 秩父鉱山. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 209. 埼玉県教育委員会. 井上素子・小林まさ代, 2017. 平成29年度特別展「秩父鉱山～140種の鉱物のきらめき～」展示解説書. 埼玉県立自然の博物館, 66p.</p>
38	弟富士山の虚空蔵岩	<p>矢部長克, 1920. 関東山地東北部の地質構造(二). 地質学雑誌, 27(325), 187-198. 早川千尋, 1930. 秩父盆地第三紀層に就いて. 地質学雑誌, 37(440), 185-208. 渡部景隆・新井重三・林 唯一, 1950. 秩父盆地第三紀層の地質学的研究. 秩父自然科博研報, 1, 29-92. 井尻正二・小川賢之輔・高沢松逸・和田 真, 1950. 秩父盆地の第三系. 国立科学博物館報告, 28, 1-68. Arai, J., Kanno, S., 1960. The Tertiary System of the Chichibu Basin, Saitama Prefecture, Central Japan. Japan soc. Prom. Sci., Tokyo, 396p. 菅野三郎, 1980. 秩父盆地. 日本地方地質誌「関東地方」, 92-101, 朝倉書店, 東京. 兵頭 浩, 1986. 秩父盆地新第三系の地質と古地磁気. 静岡大地球科学研報, 12, 115-152. 高橋雅紀, 1992. 中部日本の新第三紀テクトニクスにおける中新世秩父盆地の地質学的位置. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 10, 29-45. 高橋雅紀, 2008. 秩父盆地. 関東地方, 朝倉書店, pp. 143-152, 東京.</p>
長瀬・皆野エリア		
15	高砂橋下流の雁行脈	<p>Koto, B., 1888. On the so-called crystalline schist of chichibu The Sambagawa Series. Jour., Coll., Sci., Imp., Univ., Tokyo, 2, 77-141. 矢島敏夫・西田高久・西川正巳・新井 豊, 1985. 関東山地荒川中流域三波川結晶片岩変成岩類の変形の実際. 埼玉大学起要, 教育学部(数学・自然科学), 34, 43-70. Uemura, T., Nishino, S., 1994. Note deformation facies - Natatoro Metamorphic Rocks, Nagatoro, East Japan. Sci. Rept. Niigata Univ.. Ser. D, Geol. and Mineral., 9, 1-23. 本間岳史・町田明夫・二瓶省三・小沢良広・屋間 明・村井武文, 1997. 長瀬町教育委員会編, 長瀬町史「長瀬の自然」, 長瀬町, p3-77. 本間岳史, 2001. 高砂橋下流の変形小構造. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 221. 埼玉県教育委員会. 本間岳史・高木秀雄, 2012. 長瀬の雁行脈とプーディン構造. 日本の地質構造100選, 日本地質学会構造地質部会編, 126-127. 高木秀雄・新井宏嘉・宮下敦, 2016. 関東山地北部の低角度構造境界. 地質学雑誌, 122, 305-324.</p>

No.	サイト名	文献名
16	蓬萊島	<p>Koto, B., 1888. On the so-called crystalline schist of chichibu The Sambagawa Series. Jour., Coll., Sci., Imp., Univ., Tokyo, 2, 77-141.</p> <p>矢島敏夫・西田高久・西川正巳・新井 豊, 1985. 関東山地荒川中流域三波川結晶片岩變成岩類の変形の実際. 埼玉大学起要, 教育学部(数学・自然科学), 34, 43-70.</p> <p>Uemura, T., Nishino, S., 1994. Note deformation facies —Natatoro Metamorphic Rocks, Nagatoro, East Japan. Sci. Rept. Niigata Univ.. Ser. D, Geol. and Mineral., 9, 1-23.</p> <p>橋本光男・田切美智雄・日下部和宏・増田一稔・矢野徳也, 1992. 関東山地児玉—長瀬町三波川變成域における層状帯の構造的累積による地質構造. 地質学雑誌, 98, 953-969.</p> <p>本間岳史・町田明夫・二瓶省三・小沢良広・昼間 明・村井武文, 1997. 長瀬町教育委員会編, 長瀬町史「長瀬の自然」, 長瀬町, p3-77.</p> <p>本間岳史, 2020. 令和元年台風第19号による長瀬の洪水被害. 野外調査研究, 4, 129-143.</p>
17	岩畳と秩父赤壁	<p>Koto, B., 1888. On the so-called crystalline schist of chichibu The Sambagawa Series. Jour., Coll., Sci., Imp., Univ., Tokyo, 2, 77-141.</p> <p>磯田洋二(19678)長瀬自然岩石園四十八池のチリモ類. 秩父自然科学博物館研究報告, 14, 29-36.</p> <p>矢島敏夫・西田高久・西川正巳・新井 豊, 1985. 関東山地荒川中流域三波川結晶片岩變成岩類の変形の実際. 埼玉大学起要, 教育学部(数学・自然科学), 34, 43-70.</p> <p>Uemura, T., Nishino, S., 1994. Note deformation facies —Nagatoro Metamorphic Rocks, Nagatoro, East Japan. Sci. Rept. Niigata Univ.. Ser. D, Geol. and Mineral., 9, 1-23.</p> <p>橋本光男・田切美智雄・日下部和宏・増田一稔・矢野徳也, 1992. 関東山地児玉—長瀬町三波川變成域における層状帯の構造的累積による地質構造. 地質学雑誌, 98, 953-969.</p> <p>本間岳史・町田明夫・二瓶省三・小沢良広・昼間 明・村井武文, 1997. 長瀬町教育委員会編, 長瀬町史「長瀬の自然」, 長瀬町, p3-77.</p> <p>本間岳史, 2020. 令和元年台風第19号による長瀬の洪水被害. 野外調査研究, 4, 129-143.</p>
18	虎岩	<p>Koto, B., 1888. On the so-called crystalline schist of chichibu The Sambagawa Series. Jour., Coll., Sci., Imp., Univ., Tokyo, 2, 77-141.</p> <p>神保小虎, 1901 秩父にある美しき岩の皺と断層(雑報). 地質学雑誌, 8, 450-451.</p> <p>Kozima, Z., 1944. On stilpnomelane in green-shists in Japam. Proc. Imp. Acad. Tokyo, 20, 322-328.</p> <p>桜井欽一・長島乙吉, 1957. 秩父産鉱物目録(その2)長瀬付近・秩父盆地・山中地溝帯の鉱物について. 秩父自然科学博物館研究報告, 7, 35-59.</p> <p>矢島敏夫・西田高久・西川正巳・新井 豊, 1985. 関東山地荒川中流域三波川結晶片岩變成岩類の変形の実際. 埼玉大学起要, 教育学部(数学・自然科学), 34, 43-70.</p> <p>西田高久, 2001. 上長瀬のスティルプノメレン片岩(虎岩). 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 173. 埼玉県教育委員会.</p> <p>本間岳史(写真:高木秀雄), 2012. 長瀬, 虎岩の横臥褶曲とブーディン構造. 日本の地質構造100選, 日本地質学会構造地質部会編, 98-99.</p>
19	紅簾石片岩とポットホール	<p>Koto, B., 1887. Some occurrence of Piedmontite in Jaoan. Jour., Coll., Sci., Imp., Univ., Tokyo, 1, 303-312.</p> <p>Koto, B., 1888. On the so-called crystalline schist of chichibu The Sambagawa Series. Jour., Coll., Sci., Imp., Univ., Tokyo, 2, 77-141.</p> <p>鈴木 醇, 1925 本邦産紅簾片岩について. 地質学雑誌, 32, 50-66.</p> <p>桜井欽一・長島乙吉, 1957. 秩父産鉱物目録(その2)長瀬付近・秩父盆地・山中地溝帯の鉱物について. 秩父自然科学博物館研究報告, 7, 35-59.</p> <p>中山正民・坂本恒義, 1978. 荒川沿岸長瀬におけるポットホールについて. 埼玉大学紀要, 教育学部(数学・自然科学), 27, 45-53.</p> <p>矢島敏彦・長谷河初男・丸谷 泰, 1983. 埼玉県内の紅レン石石英片岩の分布について. 埼玉大学教育学部地球科学観測実験室研報, 4, 1-14.</p> <p>橋本光男・田切美智雄・日下部和宏・増田一稔・矢野徳也, 1992. 関東山地児玉—長瀬町三波川變成域における層状帯の構造的累積による地質構造. 地質学雑誌, 98, 953-969.</p> <p>西田高久, 2001. 親鼻の紅簾石片岩. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 172. 埼玉県教育委員会.</p> <p>林 政彦, 2001. 親鼻の紅簾石産地. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 200. 埼玉県教育委員会.</p>

No.	サイト名	文献名
20	栗谷瀬橋の蛇紋岩	桜井欽一・長島乙吉, 1957. 秩父産鉱物目録(その2)長瀬付近・秩父盆地・山中地溝帯の鉱物について. 秩父自然科学博物館研究報告, 7, 35-59. 田中耕平・坂本 治・原田一雄, 1969. 長瀬地域の変成岩(1). 秩父自然科学博物館研究報告, 19, 15-25. 久田健一郎・新井章司, 1986. 関東山地の蛇紋岩及び白亜系含蛇紋岩礫岩の産状. 地質学雑誌, 92, 319-394. 西田高久, 2001. 栗谷瀬橋付近の石綿(アスベスト). 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 208. 埼玉県教育委員会. 井上素子, 2019. 国会議事堂の蛇紋岩石材産地の特定—秩父市黒谷の採掘場跡—. 埼玉県立自然の博物館研究報告, 13, 13-20.
21	前原の不整合	早川千尋, 1930. 秩父盆地第三紀層に就いて. 地質学雑誌, 37(440), 185-208. 井尻正二・小川賢之輔・高沢松逸・和田 真, 1950. 秩父盆地の第三系. 国立科学博物館報告, 28, 1-68. 渡部景隆・新井重三・林 唯一, 1950. 秩父盆地第三紀層の地質学的研究. 秩父自然科博研報, 1, 29-92. Kanno, S., 1960. The Tertialy System of the Chichibu Basin, Saitama Prefecture, Central Japan. Japan soc. Prom. Sci., Tokyo, 396p. 菅野三郎, 1980. 秩父盆地. 日本地方地質誌「関東地方」, 92-101, 朝倉書店, 東京. 高橋雅紀, 1992. 中部日本の新第三紀テクトニクスにおける中新世秩父盆地の地質学的位置. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 10, 29-45. 牧本 博・竹内圭史, 1992. 寄居地域の地質. 地域地質研究報告(5万分の1地質図幅), 地質調査所, 136p. 秩父盆地団体研究グループ, 1999. 秩父盆地に分布する新第三系最下部の層序と構造. 地球科学, 53, 175-189. 岡野裕一, 2001. 前原の不整合. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 119. 埼玉県教育委員会. 高橋雅紀, 2008. 秩父盆地. 関東地方, 朝倉書店, pp. 143-152, 東京. 大平寛人・秩父盆地団体研究グループ, 2006. 秩父堆積盆地北縁における新第三系下部層のFT年代. 地球科学, 60(4), 325-331. 秩父盆地団体研究グループ, 2009. 堆積盆地の発生過程の研究—盆地北～北東縁における解析—. 地球科学, 63, 151-166. 秩父盆地団体研究グループ, 2014. 秩父盆地中部中新統基底の部分不整合と古環境の変化. 地球科学, 68, 55-67. 埼玉県教育委員会・秩父市教育委員会・横瀬町教育委員会・皆野町教育委員会・長瀬町教育委員会・小鹿野町教育委員会編, 2020. 天然記念物古秩父湾堆積層及び海棲哺乳類化石群保存活用計画. 178p. 資料69p.
22	札所34番水潜寺の石灰岩体	堀口萬吉・屋間 明・町田明夫, 1975. 埼玉の鍾乳洞. 埼玉の文化財, 埼玉県文化財保護協会, 15, 4-44. 久田健一郎・上川容一・岸田容司郎・山際延夫, 1988. 関東山地西部の秩父帯北帯の石灰岩・チャート・頁岩の堆積年代. 大阪教育大学紀要, III, 37, 187-193. 関根一昭・飯嶋治男・長谷河初男, 2001. 関東山地の秩父累帯北帯の地質. 埼玉県立自然の博物館研究報告, 19, 31-44. 間宮庄五郎土信ほか編, 1810~1826. 新編武蔵風土記稿, 卷之259, 下日野澤村の項. (復刻: 蘆田伊人編, 1995. 大日本地誌体系 新編武蔵風土記稿, 雄山閣, 12, 235-238. 埼玉県立さきたま資料館編, 1992. 歴史の道調査報告書 第15集 秩父巡礼道. 埼玉県教育委員会, 132p. 小幡喜一, 2006. 秩父札所の地学めぐり. 地学教育と科学運動, 53, 11-22.
23	秩父華厳の滝のメランジュ	秩父団体研究グループ, 1961. 神流川流域の秩父古生層について. 地球科学, 57, 1-11. 大久保雅弘・堀口萬吉, 1969. 万場地域の地質. 地域地質研究報告(5万分の1地質図幅), 地質調査所, 66p. 久田健一郎・上川容一・岸田容司郎・山際延夫, 1988. 関東山地西部の秩父帯北帯の石灰岩・チャート・頁岩の堆積年代. 大阪教育大学紀要, III, 37, 187-193. 関根一昭・飯嶋治男・長谷河初男, 2001. 関東山地の秩父累帯北帯の地質. 埼玉県立自然の博物館研究報告, 19, 31-44.
39	法善寺の自然銅	桜井欽一・長島乙吉, 1957. 秩父産鉱物目録(その2)長瀬付近・秩父盆地・山中地溝帯の鉱物について. 秩父自然科学博物館研究報告, 7, 35-59. 井上素子, 2017. 埼玉県長瀬地域における自然銅の分布・産状および採鉱記録. 埼玉県立自然の博物館研究報告, 11, 17-34. 野上町文化財誌編集委員会, 1971. 「のがみ」文化財を訪ねて. 野上町教育委員会, p37. 坂本 治, 2001. 長瀬町法善寺の自然銅. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 189. 埼玉県教育委員会.

No.	サイト名	文献名
40	井戸の甌穴	佐藤傳蔵, 1919. 日本に於ける地質鑛物学の修学旅行に就て. 地質学雑誌, 26, 30-41. (※白鳥島、紅簾石片岩の甌穴紹介) 野上町文化財誌編集委員会, 1971. 「のがみ」文化財を訪ねて. 野上町教育委員会, p38. 中山正民・坂本恒義, 1978. 荒川沿岸長瀬におけるポットホールについて. 埼玉大学紀要, 教育学部(数学・自然科学), 27, 45-53.
41	菊水岩の横臥褶曲	矢島敏夫・西田高久・西川正巳・新井 豊, 1985. 関東山地荒川中流域三波川結晶片岩変成岩類の変形の実際. 埼玉大学起要, 教育学部(数学・自然科学), 34, 43-70. Uemura, T., Nishino, S., 1994. Note deformation facies - Natatoro Metamorphic Rocks, Nagatoro, East Japan. Sci. Rept. Niigata Univ.. Ser. D, Geol. and Mineral., 9, 1-23. 野上町文化財誌編集委員会, 1971. 「のがみ」文化財を訪ねて. 野上町教育委員会, p4. 本間岳史・町田明夫・二瓶省三・小沢良広・昼間 明・村井武文, 1997. 長瀬町教育委員会編, 長瀬町史「長瀬の自然」, 長瀬町, p3-77. 本間岳史, 2001. 横臥褶曲(菊水岩). 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 219. 埼玉県教育委員会. 高木秀雄・本間岳史, 2012. 長瀬. 赤鉄片岩の横臥褶曲. 日本の地質構造100選, 日本地質学会構造地質部会編, 97.
吉田・小鹿野・両神エリア		
24	子ノ神の滝	早川千尋, 1930. 秩父盆地第三紀層に就いて. 地質学雑誌, 37(440), 185-208. 渡部景隆・新井重三・林 唯一, 1950. 秩父盆地第三紀層の地質学的研究. 秩父自然科博研報, 1, 29-92. 井尻正二・小川賢之輔・高沢松逸・和田 真, 1950. 秩父盆地の第三系. 国立科学博物館報告, 28, 1-68. Arai, J., Kanno, S., 1960. The Tertialy System of the Chichibu Basin, Saitama Prefecture, Central Japan. Japan soc. Prom. Sci., Tokyo, 396p. 菅野三郎, 1980. 秩父盆地. 日本地方地質誌「関東地方」, 92-101, 朝倉書店, 東京. 上野照彌・小野慶一・坂本治, 1983. 秩父盆地産出中新世板鰓類化石. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 1, 27-36. 兵頭 浩, 1986. 秩父盆地新第三系の地質と古地磁気. 静岡大地球科学研報, 12, 115-152. 高橋雅紀, 1992. 中部日本の新第三紀テクトニクスにおける中新世秩父盆地の地質学的位置. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 10, 29-45. 牧本 博・竹内圭史, 1992. 寄居地域の地質. 地域地質研究報告(5万分の1地質図幅), 地質調査所, 136p. 小幡喜一・大森昌江衛, 1993. 秩父盆地の子ノ神砂岩層(下部中新統)産の化石オオグソクムシ. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 11, 57-64. 小幡喜一, 1995. 秩父盆地子ノ神産のコシオリビエ科Munida nishioiとその古環境および地質年代. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 11, 57-64. 田口聡史, 2001. ネノ神の滝. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 28. 埼玉県教育委員会. 高橋雅紀, 2008. 秩父盆地. 関東地方, 朝倉書店, pp. 143-152, 東京.

No.	サイト名	文献名
25	白砂公園の白沙砂岩層	<p>小川琢治, 1901. 秩父巡検所見. 地学雑誌, 13, 634-639. 早川千尋, 1930. 秩父盆地第三紀層に就いて. 地質学雑誌, 37(440), 185-208. 渡部景隆・新井重三・林 唯一, 1950. 秩父盆地第三紀層の地質学的研究. 秩父自然科博研報, 1, 29-92. 井尻正二・小川賢之輔・高沢松逸・和田 真, 1950. 秩父盆地の第三系. 国立科学博物館報告, 28, 1-68. 佐藤良明, 1955. 秩父盆地赤平層(第三系)の重鉱物組成. 地質学雑誌, 61, 583-588. Arai, J., Kanno, S., 1960. The Tertialy System of the Chichibu Basin, Saitama Prefecture, Central Japan. Japan soc. Prom. Sci., Tokyo, 396p. 菅野三郎, 1980. 秩父盆地. 日本地方地質誌「関東地方」, 92-101, 朝倉書店, 東京. Matsumaru, K., Matsuo, Y., and Kishi, R., 1982. Miocene foraminifera from the Chichibu Basin and the south Hiki Hill, Saitama Prefecture, Japan. Jour. Saitama Univ. Fac. Educ, 31, 39-63. 兵頭 浩, 1986. 秩父盆地新第三系の地質と古地磁気. 静岡大地球科学研報, 12, 115-152. 高橋雅紀, 1992. 中部日本の新第三紀テクトニクスにおける中新世秩父盆地の地質学的位置. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 10, 29-45. 牧本 博・竹内圭史, 1992. 寄居地域の地質. 地域地質研究報告(5万分の1地質図幅), 地質調査所, 136p. 秩父盆地団体研究グループ, 1999. 秩父盆地に分布する新第三系最下部の層序と構造. 地球科学, 53, 175-189. 高橋雅紀, 2008. 秩父盆地. 関東地方, 朝倉書店, pp. 143-152, 東京.</p>
26	取方の大露頭	<p>早川千尋, 1930. 秩父盆地第三紀層に就いて. 地質学雑誌, 37(440), 185-208. 渡部景隆・新井重三・林 唯一, 1950. 秩父盆地第三紀層の地質学的研究. 秩父自然科博研報, 1, 29-92. 井尻正二・小川賢之輔・高沢松逸・和田 真, 1950. 秩父盆地の第三系. 国立科学博物館報告, 28, 1-68. 佐藤良明, 1955. 秩父盆地赤平層(第三系)の重鉱物組成. 地質学雑誌, 61, 583-588. Arai, J., Kanno, S., 1960. The Tertialy System of the Chichibu Basin, Saitama Prefecture, Central Japan. Japan soc. Prom. Sci., Tokyo, 396p. 菅野三郎, 1980. 秩父盆地. 日本地方地質誌「関東地方」, 92-101, 朝倉書店, 東京. Matsumaru, K., Matsuo, Y., and Kishi, R., 1982. Miocene foraminifera from the Chichibu Basin and the south Hiki Hill, Saitama Prefecture, Japan. Jour. Saitama Univ. Fac. Educ, 31, 39-63. 兵頭 浩, 1986. 秩父盆地新第三系の地質と古地磁気. 静岡大地球科学研報, 12, 115-152. 高橋雅紀, 1992. 中部日本の新第三紀テクトニクスにおける中新世秩父盆地の地質学的位置. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 10, 29-45. 牧本 博・竹内圭史, 1992. 寄居地域の地質. 地域地質研究報告(5万分の1地質図幅), 地質調査所, 136p. 小幡喜一, 2001. 取方の露頭. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 165. 埼玉県教育委員会. 高橋雅紀, 2008. 秩父盆地. 関東地方, 朝倉書店, pp. 143-152, 東京.</p>
27	藤六の海底地すべり跡	<p>早川千尋, 1930. 秩父盆地第三紀層に就いて. 地質学雑誌, 37(440), 185-208. 渡部景隆・新井重三・林 唯一, 1950. 秩父盆地第三紀層の地質学的研究. 秩父自然科博研報, 1, 29-92. 井尻正二・小川賢之輔・高沢松逸・和田 真, 1950. 秩父盆地の第三系. 国立科学博物館報告, 28, 1-68. Arai, J., Kanno, S., 1960. The Tertialy System of the Chichibu Basin, Saitama Prefecture, Central Japan. Japan soc. Prom. Sci., Tokyo, 396p. 山内靖喜, 1977. 秩父盆地の中新統内の乱堆積構造 その1 形態. 地質学雑誌, 83, 475-489. 山内靖喜, 1979. 秩父盆地の中新統内の乱堆積構造 その2 古海底地形. 地質学雑誌, 85, 613-625. 菅野三郎, 1980. 秩父盆地. 日本地方地質誌「関東地方」, 92-101, 朝倉書店, 東京. 兵頭 浩, 1986. 秩父盆地新第三系の地質と古地磁気. 静岡大地球科学研報, 12, 115-152. 高橋雅紀, 1992. 中部日本の新第三紀テクトニクスにおける中新世秩父盆地の地質学的位置. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 10, 29-45. 牧本 博・竹内圭史, 1992. 寄居地域の地質. 地域地質研究報告(5万分の1地質図幅), 地質調査所, 136p. 小幡喜一, 2001. 海底地滑りの跡(スランプ褶曲). 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 164. 埼玉県教育委員会. 高橋雅紀, 2008. 秩父盆地. 関東地方, 朝倉書店, pp. 143-152, 東京.</p>

No.	サイト名	文献名
28	ようばけ	<p>早川千尋, 1930. 秩父盆地第三紀層に就いて. 地質学雑誌, 37(440), 185-208.</p> <p>渡部景隆・新井重三・林 唯一, 1950. 秩父盆地第三紀層の地質学的研究. 秩父自然科博研報, 1, 29-92.</p> <p>井尻正二・小川賢之輔・高沢松逸・和田 真, 1950. 秩父盆地の第三系. 国立科学博物館報告, 28, 1-68.</p> <p>Arai, J., Kanno, S., 1960. The Tertialy System of the Chichibu Basin, Saitama Prefecture, Central Japan. Japan soc. Prom. Sci., Tokyo, 396p.</p> <p>Kato, H., 1996. Miocene decapod crustasea from the Chichibu Basin, Central Japan. Trans. Proc. Palaeont. Sec. Japan, M.S., 183,500-521.</p> <p>菅野三郎, 1980. 秩父盆地. 日本地方地質誌「関東地方」, 92-101, 朝倉書店, 東京.</p> <p>兵頭 浩, 1986. 秩父盆地新第三系の地質と古地磁気. 静岡大地球科学研報, 12, 115-152.</p> <p>高橋雅紀, 1992. 中部日本の新第三紀テクトニクスにおける中新世秩父盆地の地質学的位置. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 10, 29-45.</p> <p>牧本 博・竹内圭史, 1992. 寄居地域の地質. 地域地質研究報告(5万分の1地質図幅), 地質調査所, 136p.</p> <p>小幡喜一, 2001. ようばけ. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 149. 埼玉県教育委員会.</p> <p>高橋雅紀, 2008. 秩父盆地. 関東地方, 朝倉書店, pp. 143-152, 東京.</p> <p>埼玉県教育委員会・秩父市教育委員会・横瀬町教育委員会・皆野町教育委員会・長瀬町教育委員会・小鹿野町教育委員会, 2020. 天然記念物古秩父湾堆積層及び海棲哺乳類化石群保存活用計画. 178p. 資料69p.</p>
29	札所32番法性寺のお船岩とタフォニ	<p>間宮庄五郎士信ほか編, 1810~1826. 新編武蔵風土記稿, 卷之262, 般若村の項. (復刻: 蘆田伊人編, 1995. 大日本地誌体系 新編武蔵風土記稿, 雄山閣, 12, 278-284.</p> <p>早川千尋, 1930. 秩父盆地第三紀層に就いて. 地質学雑誌, 37(440), 185-208.</p> <p>渡部景隆・新井重三・林 唯一, 1950. 秩父盆地第三紀層の地質学的研究. 秩父自然科博研報, 1, 29-92.</p> <p>井尻正二・小川賢之輔・高沢松逸・和田 真, 1950. 秩父盆地の第三系. 国立科学博物館報告, 28, 1-68.</p> <p>Arai, J., Kanno, S., 1960. The Tertialy System of the Chichibu Basin, Saitama Prefecture, Central Japan. Japan soc. Prom. Sci., Tokyo, 396p.</p> <p>菅野三郎, 1980. 秩父盆地. 日本地方地質誌「関東地方」, 92-101, 朝倉書店, 東京.</p> <p>兵頭 浩, 1986. 秩父盆地新第三系の地質と古地磁気. 静岡大地球科学研報, 12, 115-152.</p> <p>高橋雅紀, 1992. 中部日本の新第三紀テクトニクスにおける中新世秩父盆地の地質学的位置. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 10, 29-45.</p> <p>小幡喜一, 2006. 秩父札所の地学めぐり. 地学教育と科学運動, 53, 11-22.</p> <p>高橋雅紀, 2008. 秩父盆地. 関東地方, 朝倉書店, pp. 143-152, 東京.</p> <p>秩父郡文化財保護協会「秩父の文化財」編集委員会, 1990. 札所三十二番 般若山法正寺. 秩父の文化財, 207.</p> <p>小幡喜一, 2001. 小鹿野町法性寺のお船岩. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 69. 埼玉県教育委員会.</p>
30	札所31番観音院と岩殿沢石	<p>早川千尋, 1930. 秩父盆地第三紀層に就いて. 地質学雑誌, 37(440), 185-208.</p> <p>渡部景隆・新井重三・林 唯一, 1950. 秩父盆地第三紀層の地質学的研究. 秩父自然科博研報, 1, 29-92.</p> <p>井尻正二・小川賢之輔・高沢松逸・和田 真, 1950. 秩父盆地の第三系. 国立科学博物館報告, 28, 1-68.</p> <p>Arai, J., Kanno, S., 1960. The Tertialy System of the Chichibu Basin, Saitama Prefecture, Central Japan. Japan soc. Prom. Sci., Tokyo, 396p.</p> <p>菅野三郎, 1980. 秩父盆地. 日本地方地質誌「関東地方」, 92-101, 朝倉書店, 東京.</p> <p>兵頭 浩, 1986. 秩父盆地新第三系の地質と古地磁気. 静岡大地球科学研報, 12, 115-152.</p> <p>高橋雅紀, 1992. 中部日本の新第三紀テクトニクスにおける中新世秩父盆地の地質学的位置. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 10, 29-45.</p> <p>秩父盆地団体研究グループ, 1999. 秩父盆地に分布する新第三系最下部の層序と構造. 地球科学, 53, 175-189.</p> <p>秩父盆地団体研究グループ, 2004. 堆積盆地の発生・発達過程の研究 —秩父盆地西縁における解析—. 地球科学, 58(5), 279-294.</p> <p>小幡喜一, 2006. 秩父札所の地学めぐり. 地学教育と科学運動, 53, 11-22.</p> <p>高橋雅紀, 2008. 秩父盆地. 関東地方, 朝倉書店, pp. 143-152, 東京.</p>

No.	サイト名	文献名
31	犬木の不整合	<p>早川千尋, 1930. 秩父盆地第三紀層に就いて. 地質学雑誌, 37(440), 185-208.</p> <p>渡部景隆・新井重三・林唯一, 1950. 秩父盆地第三紀層の地質学的研究. 秩父自然科博研報, 1, 29-92.</p> <p>井尻正二・小川賢之輔・高沢松逸・和田 真, 1950. 秩父盆地の第三系. 国立科学博物館報告, 28, 1-68.</p> <p>Arai, J., Kanno, S., 1960. The Tertialy System of the Chichibu Basin, Saitama Prefecture, Central Japan. Japan soc. Prom. Sci., Tokyo, 396p.</p> <p>菅野三郎, 1980. 秩父盆地. 日本地方地質誌「関東地方」, 92-101, 朝倉書店, 東京.</p> <p>兵頭 浩, 1986. 秩父盆地新第三系の地質と古地磁気. 静岡大地球科学研報, 12, 115-152.</p> <p>高橋雅紀, 1992. 中部日本の新第三紀テクトニクスにおける中新世秩父盆地の地質学的位置. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 10, 29-45.</p> <p>岡野裕一, 2001. 犬木の不整合. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書121. 埼玉県教育委員会.</p> <p>間宮庄五郎士信ほか編, 1810~1826. 新編武蔵風土記稿, 卷之262, 般若村の項.(復刻:蘆田伊人編, 1995. 大日本地誌体系 新編武蔵風土記稿, 雄山閣, 12, 278-284.</p> <p>秩父盆地団体研究グループ, 1999. 秩父盆地に分布する新第三系最下部の層序と構造. 地球科学, 53, 175-189.</p> <p>高橋雅紀, 2008. 秩父盆地. 関東地方, 朝倉書店, pp. 143-152, 東京.</p> <p>秩父盆地団体研究グループ, 2004. 堆積盆地の発生・発達過程の研究—秩父盆地西縁における解析—. 地球科学, 58, 279-294.</p> <p>埼玉県教育委員会・秩父市教育委員会・横瀬町教育委員会・皆野町教育委員会・長瀬町教育委員会・小鹿野町教育委員会, 2020. 天然記念物古秩父湾堆積層及び海棲哺乳類化石群保存活用計画. 178p. 資料69p.</p>
32	皆本沢の礫岩	<p>藤本治義, 1936. 関東山地山中地溝帯地方の地質. 地質学雑誌, 43, 487-488.</p> <p>武井暁朔, 1963. 山中地溝帯東部白亜系の層序と構造. 地質学雑誌, 69, 130-14.</p> <p>武井暁朔, 1974. 山中地溝帯白亜系中の火成岩礫, 変成岩礫, および酸性凝灰岩礫. 地質学雑誌, 81, 247-254.</p> <p>Matsukawa, M., 1983. Stratigraphy and sedimentary environments of the Sanchu Cretaceous, Japan. Memoirs of the Ehime University, Natural Science. Series D, 9, 1-50.</p> <p>Obata, I., Matsukawa, 1984. Systematic description, In Obata, I., Matsukawa, M., Tanaka, K., Kanai, Y. and Watanabe, T., 1984. Cretaceous cephalopods from the Sanchu area, Japan. Bulletin of the National Science Museum, Series C (Geology and Paleontology) 2, 10, 16-34.</p> <p>Takei, K., 1985. Development of Cretaceous sedimentary basin of the Sanchu Graben, Kanto Mountain, Japan. Jour. Geosci. Osaka. City Univ., 28, 1-44.</p> <p>松川正樹・富島耕太郎, 2009. 山中白亜系の層序と堆積環境に関するMatsukawa (1983)以後の研究の評価. 東京学芸大学紀要 自然科学系, 61, 119-144.</p>
33	二子山の石灰岩岩壁	<p>秩父団体研究グループ, 1961. 神流川流域の秩父古生層について. 地球科学, 57, 1-11.</p> <p>高岡善成, 1966. 関東山地の立処山・叶山・二子山・白石山に産する紡錘虫の研究. 秩父科博研報, 13, 39-70.</p> <p>久田健一郎・岸田容四郎, 1987. 関東山地秩父帯北帯の蛇木層からジュラ紀最前期の放散虫化石群の産出. 地質学雑誌, 93, 521-424.</p> <p>大久保雅弘・堀口萬吉, 1969. 万場地域の地質. 地域地質研究報告(5万分の1地質図幅), 地質調査所, 66p.</p> <p>桜井欽一・長島乙吉, 1957. 秩父産鉱物目録(その2)長瀬付近・秩父盆地・山中地溝帯の鉱物について. 秩父自然科学博物館研究報告, 7, 35-59.</p> <p>町田明夫, 2001. 二子山の方解石晶洞. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 100. 埼玉県教育委員会.</p> <p>久田健一郎・富永紘平・関根一昭・松岡喜久次・加藤 潔, 2017. 関東山地秩父帯北帯の地質. 地質学雑誌, 122, 325-342.</p>

No.	サイト名	文献名
34	丸神の滝	<p>石井 醇, 1962. 関東山地奥秩父中津川流域の上部古生層. 秩父自然科学博物館研究報告, 11, 1-21.</p> <p>Sashida, K., Igo, H., Takigawa, S., Hisada, K., 1982. On the occurrence of Jurassic radiolarians from the Kanto Mountains, central Japan. Ann. Rep., Inst., Geosci. Univ., tsukuba, 8, 74-77.</p> <p>Hisada, K., Ueno, H., Igo, H., 1992. Geology of the upper Paleozoic and Mesozoic sedimentary complex of the Mt. Ryokami area in the Kanto Mountains, central Japan. Sci. Rep., Inst. Geosci. Univ. Tsukuba, Sec. B, 13, 127-151.</p> <p>間宮庄五郎土信ほか編, 1810~1826. 新編武蔵風土記稿, 巻之261, 小森村の項. (復刻: 蘆田伊人編, 1995. 大日本地誌体系 新編武蔵風土記稿, 雄山閣, 12, 271-273.</p> <p>堀口萬吉, 2001. 丸神の滝. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 26. 埼玉県教育委員会.</p>
42	般若の丘公園	<p>早川千尋, 1930. 秩父盆地第三紀層に就いて. 地質学雑誌, 37(440), 185-208.</p> <p>渡部景隆・新井重三・林唯一, 1950. 秩父盆地第三紀層の地質学的研究. 秩父自然科博研報, 1, 29-92.</p> <p>井尻正二・小川賢之輔・高沢松逸・和田 真, 1950. 秩父盆地の第三系. 国立科学博物館報告, 28, 1-68.</p> <p>佐藤良明, 1955. 秩父盆地赤平層(第三系)の重鉱物組成. 地質学雑誌, 61, 583-588.</p> <p>Arai, J., Kanno, S., 1960. The Tertiary System of the Chichibu Basin, Saitama Prefecture, Central Japan. Japan soc. Prom. Sci., Tokyo, 396p.</p> <p>菅野三郎, 1980. 秩父盆地. 日本地方地質誌「関東地方」, 92-101, 朝倉書店, 東京.</p> <p>Matsumaru, K., Matsuo, Y., and Kishi, R., 1982. Miocene foraminifera from the Chichibu Basin and the south Hiki Hill, Saitama Prefecture, Japan. Jour. Saitama Univ. Fac. Educ, 31, 39-63.</p> <p>坂本 治, 1983. 秩父盆地層群産パレオパラオキシア骨格化石の産出について. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 1, 17-26.</p> <p>上野輝彌・坂本 治, 1983. 秩父盆地産出中新世板鰓類化石. 埼玉県立自然史博研報, 1, 27-36.</p> <p>兵頭 浩, 1986. 秩父盆地新第三系の地質と古地磁気. 静岡大地球科学研報, 12, 115-152.</p> <p>高橋雅紀, 1992. 中部日本の新第三紀テクトニクスにおける中新世秩父盆地の地質学的位置. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 10, 29-45.</p> <p>牧本 博・竹内圭史, 1992. 寄居地域の地質. 地域地質研究報告(5万分の1地質図幅), 地質調査所, 136p.</p> <p>秩父盆地団体研究グループ, 1999. 秩父盆地に分布する新第三系最下部の層序と構造. 地球科学, 53, 175-189.</p> <p>高橋雅紀, 2008. 秩父盆地. 関東地方, 朝倉書店, pp. 143-152, 東京.</p> <p>北川博道・坂本 治・長谷川善和, 2013. 埼玉県産のパレオパラオキシア化石について. 埼玉県立自然の博物館研究報告, 7, 15-22.</p>

No.	サイト名	文献名
43	薄川浦島沢の底痕	<p>藤本治義, 1936. 関東山地山中地溝帯地方の地質. 地質学雑誌, 43, 487-488.</p> <p>武井暁朔, 1963. 山中地溝帯東部白亜系の層序と構造. 地質学雑誌, 69, 130-14.</p> <p>坂 幸恭(1974)埼玉県山中地溝帯白亜系・三山層にみられる流痕(その1, すずき川流域). 早大教育学部学術研究(生物学・地学編), 23号,9-26.</p> <p>新井重三・長沼幸男(1975)山中地溝帯東部地域における下部白亜系の堆積学的研究. 埼玉大学紀要, 教育学部(数学・自然科学), 23巻, 17-32.</p> <p>坂 幸恭・小泉 潔, 1977. 山中地溝帯東部の白亜系, 三山層の層序と古流系—古流系復元に関する問題点—. 地質学雑誌, 83, 289-300.</p> <p>Matsukawa, M., 1983. Stratigraphy and sedimentary environments of the Sanchu Cretaceous, Japan. Memoirs of the Ehime University, Natural Science. Series D, 9, 1-50.</p> <p>Obata, I., Matsukawa, 1984. Systematic description, In Obata, I., Matsukawa, M., Tanaka, K., Kanai, Y. and Watanabe, T., 1984.Cretaceous cephalopods from the Sanchu area, Japan. Bulletin of the National Science Museum, Series C (Geology and Paleontology) 2, 10, 16-34.</p> <p>Takei, K.,1985. Development of Cretaceous sedimentary basin of the Sanchu Graben, Kanto Mountain, Japan. Jour. Geosci. Osaka. City Univ., 28, 1-44.</p> <p>高木秀雄・朴 容世・田中秀実・小泉雅一・板谷徹丸・坂幸恭, 1995. 関東山地, 山中地溝帯三山層中の花崗岩礫のK-Ar年代. 地質学雑誌, 101, 648-658.</p> <p>武井件朔, 2001. 両神村浦島沢の底痕. 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 167. 埼玉県教育委員会.</p> <p>松川正樹・富島耕太郎, 2009. 山中白亜系の層序と堆積環境に関するMatsukawa (1983)以後の研究の評価. 東京学芸大学紀要 自然科学系, 61, 119-144.</p>
44	牛首沢の礫岩	<p>早川千尋, 1930. 秩父盆地第三紀層に就いて. 地質学雑誌, 37(440), 185-208.</p> <p>渡部景隆・新井重三・林 唯一, 1950. 秩父盆地第三紀層の地質学的研究. 秩父自然科博研報, 1, 29-92.</p> <p>井尻正二・小川賢之輔・高沢松逸・和田 真, 1950. 秩父盆地の第三系. 国立科学博物館報告, 28, 1-68.</p> <p>Arai, J., Kanno, S., 1960. The Tertialy System of the Chichibu Basin, Saitama Prefecture, Central Japan. Japan soc. Prom. Sci., Tokyo, 396p.</p> <p>菅野三郎, 1980. 秩父盆地. 日本地方地質誌「関東地方」, 92-101, 朝倉書店, 東京.</p> <p>兵頭 浩, 1986. 秩父盆地新第三系の地質と古地磁気. 静岡大地球科学研報, 12, 115-152.</p> <p>高橋雅紀, 1992. 中部日本の新第三紀テクトニクスにおける中新世秩父盆地の地質学的位置. 埼玉県立自然史博物館研究報告, 10, 29-45.</p> <p>牧本 博・竹内圭史, 1992. 寄居地域の地質. 地域地質研究報告(5万分の1地質図幅), 地質調査所, 136p.</p> <p>秩父盆地団体研究グループ, 1999. 秩父盆地に分布する新第三系最下部の層序と構造. 地球科学, 53, 175-189. 球科学53巻, 175~189 (1999年)</p> <p>岡野裕一, 2001. 牛首沢の礫岩層(牛首層の礫岩). 埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書, 122. 埼玉県教育委員会.</p> <p>高橋雅紀, 2008. 秩父盆地. 関東地方, 朝倉書店, pp. 143-152, 東京.</p> <p>秩父盆地団体研究グループ, 2014. 秩父盆地中部中新統基底の部分不整合と古環境の変化. 地球科学, 68, 55-67.</p>